

平成28年度の市政を方向づける市議会2月定例会が、2月25日から3月25日まで開催されました。

2月26日の本会議で西端勝樹市長は、平成28年度の市政運営に臨む所信を表明し、主な施策の概要と予算案を発表しました。

一般会計予算の総額は、総額631億8千万円で前年度に比べ11億3千万円の増となっておりますが、これは新庁舎の整備や小学校の統合校開校準備、認定こども園運営などの助成などによるものです。

また、水道事業会計を含む特別会計予算の合計は、34億504万4千円と2億2千万円の増となっております。

### 市政運営方針(抜粋)

私は、これまでも、改革なくして本市の発展はないとの信念の下、「もりぐち改革ビジョン」(案)に基づく様々な行財政改革を、議員各位をはじめ、各界、各層の方々、市民の皆様方の深いご理解と温かいご支援を賜りながら進めてまいりました。

平成26年12月に「まち・ひと・しごと創生法」が施行され、平成27年度中に全国の全ての地方公共団体で、それぞれの地域の実情に応じた「地方版総合戦略」の策定が見込まれる中、各地方公共団体では、定住人口及び交流人口の拡大に向けての

新たな取組がこれまで以上に増加してくるものと考えております。そのような都市間競争とも言える状況でも、「住んでみたい、住みづづきたいまち」として本市が選ばれるためには、更なる行財政改革を推し進めることはもとより、「守口市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標に掲げますとおり、市内で様々なしごとが提供され、若い世代の希望が叶い、安心・快適・便利に暮らせ、守口の魅力がさらに高まるという「守口創生の好循環を確立することが鍵となると考えております。」「地域主権」の時代と言われ、国では様々な補助金の一括交付金化や、地方への権限移譲などが行われてまいりましたが、真の「守口創生」とは、これまで以上に自主性と自立性をもって、本市の課題を解決していくという職員一人ひとりの意識と、その積み重ねとしての行財政改革の先にあるものと私は確信しております。

また、私の選挙公約に掲げました「3つのレベルアップ」の実現に向けましては、各部署の事業担当者や、若手職員などで構成し、設置しました「政策推進プロジェクト」において、その方針を取りまとめ、それぞれの施策を推し進めてまいります。

## 平成28年度の主要施策



### まちのにぎわいと活力の創出

- ◇守口市花火大会開催事業  
市制施行70周年を記念した花火大会の実施
- ◇守口市PR事業  
もりぐち夢・未来大使による市の魅力発信／シンボルキャラクターの普及活動
- ◇守口市ふるさと応援寄附金事業  
特産品などの返礼品の実施／市の魅力発信

### コミュニティ活動の推進

- ◇地域コミュニティ支援事業  
地域コミュニティ協議会の設立・運営支援のための補助金を交付



### 効果的な行財政運営の推進

- ◇新庁舎整備事業  
新庁舎開庁に向けた改修工事など



### 都市環境の整備・充実

- ◇将来都市ビジョンなど策定事業  
守口都市核周辺の将来コンセプトなどの都市ビジョンの策定  
人口減少・少子高齢化に対応するため都市機能の誘導などに関する施策などの計画策定
- ◇空き家など対策事業  
空き家などの実態調査の実施



守口市シンボルキャラクター  
もりぐち

### 学校教育の充実

- ◇小学校統合校新設事業  
よつば小学校(大久保小学校解体工事の実施・大久保小学校用地における校舎新築工事の実施)  
寺方小・南小学校統合校(旧第二中学校用地における校舎新築工事の実施)
- ◇施設一体型小中一貫校整備事業  
さつき学園の全面供用開始に向けた運動場の整備

### 子育て支援の充実

- ◇私立認定こども園運営等事業  
認定こども園、私立保育所などへの保育士の処遇改善のための補助金を交付／幼保連携型認定こども園への建替整備助成
- ◇(仮称)東部市立認定こども園新園舎建設事業  
とうだ幼稚園用地における園舎新築工事の実設計
- ◇公立保育所民間移管推進事業  
「守口市の市立幼稚園及び市立保育所に係る再編整備に関する基本計画」に基づき民間移管先の事業者選定



### 安全・安心なまちづくりの推進

- ◇防犯カメラ設置運用事業  
犯罪防止のため、小中学校通学路を中心とした防犯カメラの設置・運用

### 地域医療の充実

- ◇不妊検査・治療費助成事業  
不妊症の検査および一般不妊治療の費用への助成

問企画課 TEL06-6992-1407